



学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい子どもの育成

# 藤崎小だより



令和4年2月21日  
第11号

一月は行く、二月は逃げる、三月は去るという言葉の通り、「ふり返りと感謝」をテーマに始まった5節も早いもので、折り返し地点を過ぎ、気がつけば卒業式まで残り1ヶ月を切りました。

今週は、6年生に感謝を伝える「ありがとう週間」を実施する予定でしたが、臨時休業が続いたため、今週金曜日から来週にかけて実施することになりました。これは、毎年行ってきた一堂に会してのありがとう集会がコロナ禍では実施困難なため、5年生が知恵をしぼって考えた企画です。金曜日には、リモートで全校遊びや引継ぎ式を行い、来週には4日間にわたって「6年生ありがとう特集」と題した昼の放送を流すなど、これまでとは違う形で「ありがとう」を伝え合う予定です。送る側にとっても送られる側にとっても心に残る、思い出深い時間になることを期待しています。

## 4年生が「やまがたカーボンニュートラル大使」に

このたび、本校の4年生が「やまがたカーボンニュートラル大使」の委嘱を受けました（全県で小2、中1、高1の4団体）。これは、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け県が設置したものです。環境に関心を持つ小・中・高校生が、カーボンニュートラルについて考え、話し合い、交流するとともに、それぞれの取組み事例や取組みの大切さなどを情報発信することにより、実現に向けた機運の醸成と県民一人ひとりの取組みに波及させることを目的としています。

ご存じの通り本校の4年生は、総合的な学習の時間に、砂丘地砂防林環境整備推進協議会の皆様のご指導のもと、ふるさとを守るクロマツ林について学習を重ね、保護者の皆様にもご協力をいただきながらその保全活動に参加してきました。今回のカーボンニュートラル大使は、こうした地域一体となった活動が評価されたものです。

2月10日（金）には、全4団体が一堂に会してのオンライン形式による「やまがたカーボンニュートラル大使ミーティング」が予定され、本校も参加することになっていましたが、残念ながら臨時休業となってしまったために、これについては、参加ができませんでした。しかし、大使に任命されたことで、子どもたちは、自分たちの取組みが、世界がめざすカーボンニュートラルにもつながる価値ある活動であることを知り、あらためて誇りを持つことができました。長年にわたり引き継がれてきたこの教育活動を、今後も大切にしていきたいと思えます。

※カーボンニュートラルとは…

地球上の温室効果ガスの排出量と吸収量・除去量を均衡させること。温室効果ガスが増えると、地球温暖化が進行してしまう。しかし、温室効果ガスの排出をゼロに抑えることは現実的には困難なため、排出せざるを得なかった分を、森林が吸収したり、人為的に除去したりして、差し引きで実質ゼロにすることをめざす。



## 第3回学校運営協議会 ～まずは大人がモデルに～

2月4日（金）、今年度第3回目の学校運営協議会が開かれました。これは、町で導入しているコミュニティスクールがねらう「地域とともにある学校づくり」の推進を図る会議です。

地域住民代表、保護者代表、学校職員等が会し、今年度の学校の取り組みに関する評価、次年度学校運営に関する基本方針の確認等が行われました。話し合いの中では、子どもたちのあいさつや言葉遣い等が話題に上がり、「まずは大人が子どもたちのモデルとなることの大切さ」を確認し合いました。地域・保護者の皆様と本校の教育を共有できる有意義な会となりました。

## メディアの授業 ～セルフコントロールの育成のために～

様々なメディアが氾濫している社会状況の中で、全くメディアに触れずに過ごすのは難しい状況にあります。また、メディアからの情報収集、メディアを活用しての学習等、メディアが必要な場合もあります。したがって、メディアをうまく活用し、コントロールして生活習慣を作り上げていく必要があると考えます。

そこで、本校においても、これまで生活リズム週間を設定したりPTA活動の一環としてメディアコントロール育成のための取り組みを行ったりしてきました。

さらに、「子どもたち自らセルフコントロールしようとする意識を高めていくことが大切である」と考え、各学年において、授業を実施しているところです。



先日は、5年生が「ゲーム依存」をテーマに学習しましたので、以下に授業後の子どもたちの振り返りをいくつか紹介します。（抜粋）

「ゲーム依存症にはぜったいになっていないと、最初は思っていたけど、学習していくと少しずつ自信がなくなってきた。今までより気をつけていきたい。」

「6時間以上のゲームをしている人は、体調にえいきょうがあってもやりつづけてしまうことにおどろきました。ゲーム障害危険性チェックで、私は1つも当てはまらなかったけど、ならないように時間を決めてやりたいです。」

## 中学校体験入学(6年生)

2月3日、標記の活動がリモートで行われ、遊佐中学校生徒会の皆さんから、「中学校の一日」や「部活動」などについて説明してもらいました。活動後、ある児童は次のように振り返っていました。

「今日の説明で、勉強や部活動などの不安が一気に少なくなりました。予習や復習をしっかりと、勉強と部活動を両立させたいと改めて思いました。（抜粋）」

## ◆◆◆藤崎っ子の活躍！◆◆◆

☆令和3年度 遊佐町優秀者表彰

4年 梶原 英知さん

☆令和3年度酒田飽海地区子ども美術展（絵画）出品

1年 土門 優真さん 2年 阿部 舞花さん

3年 伊藤 輝 さん 4年 本間 心都さん

5年 石垣 宗介さん 6年 佐藤 崇士さん

☆令和3年度 遊佐町体育活動優秀者表彰

<遊佐BBC> 小松龍季さん 洪谷俊哉さん

本間悠誠さん 石垣宗介さん

<遊佐ガールズ> 石垣樹里奈さん 石垣幸音さん

佐々木真優さん